

歩行者を守る!

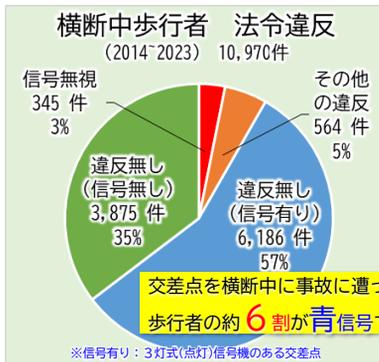
歩車分離信号

Vol.12

歩車分離式信号交差点のはなし

- 無くならない交差点での横断中事故。その約6割の人が青信号で横断している際に事故に遭遇
- ならば歩行者と車両とを交錯させない。そのような発想から生まれたのが歩車分離式信号

<<< 信号機の歩車分離化イメージ >>>



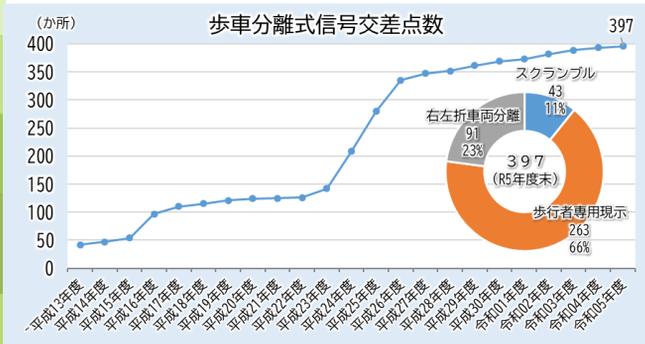
一般的な定周期式

歩車分離式



(出典) 事故件数：2014～2023年の事故データより算出

- 2024年3月（令和5年度）までに県内約400か所の交差点を歩車分離化



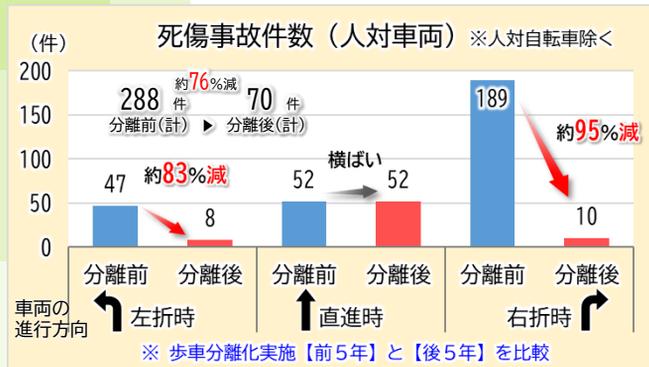
(出典) 歩車分離式信号交差点数：福岡県警察本部交通規制課

歩車分離化のデメリットとは？

※歩行者だけの青時間を設定するため、車両側の停止時間が長くなり、その結果「渋滞」の要因になることも。

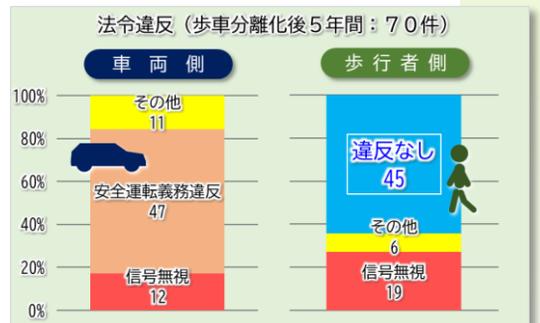


- 歩車分離化の前後5年間の事故件数を比較すると車両の右左折時は約8～9割減少！



(出典) 事故件数：2001年～2023年の事故データより算出(発生日による)
2006年から2018年までに歩車分離化した交差点のうちスクランブル、押ボタン、歩行者専用現示交差点(192か所)を対象

- しかし、歩車分離化後も横断中事故は無くなっていません。なぜなら、車両、歩行者とも赤信号を見落とすなど危険な行為が無くならないから。



(出典) 事故件数：2001年～2023年の事故データより算出(発生日による)

横断歩道を渡る時は、信号が「青」でも、必ず左右確認、周りの車の動きに注意！

だから

福岡県警察本部交通企画課統計分析係